

奈良県感染症情報

平成 26 年 第 2 週(1 月 6 日～ 1 月 12 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

!! インフルエンザが流行シーズン入りしています !!

今週の概要

- 小児科外来情報
- 月報告対象感染症(性感染症・薬剤耐性菌感染症)発生状況(12 月月報)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	6.71	(1.32)	➡	↗	➡	↓
2	インフルエンザ	4.70	(0.76)	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑
3	水痘	1.47	(0.24)	↑	↑	↗	↑↑↑
4	RS ウイルス感染症	0.76	(0.71)	↓	↓	↓	↗
5	A 群溶連菌咽頭炎	0.62	(0.09)	↗	↑	↘	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

◆ インフルエンザが流行シーズン入りしています。

第 2 週におけるインフルエンザの定点当たり報告数は 4.70 と前週 (0.76) 前々週 (0.98) より大幅に増加しました。今後さらに患者報告数が急増することが推測されます。1 月に入ってから桜井保健所管内および葛城保健所管内でインフルエンザの集団発生があり、保健研究センターによる検査で A(H1N1)pdm09 型を検出しています。咳エチケットや外出後の手洗い等感染予防に努めるとともに、体調管理には十分注意しましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

外来は左程多くない状態が続いている。インフルエンザは中学生以上でみられる。昨年提出の精密検査では AH1pdm、AH3、B 型のすべてが検出されている。ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、増加傾向にある。昨年に続いて軽症で、発熱は少なく、嘔吐も 1 日程度、腹痛はあるが下痢のない例もよくみる。水痘と溶連菌感染症も増えている。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は例年のこの時期にしては多くない状況。インフルエンザは少しずつ増加中。すべて A 型。軽症であり、流行情報等の影響もあつてか発症数日経過の受診例もある。感染力も強くない様子と、抗体保有年齢層もあるのか家族中に蔓延する例も少ない印象。他に A 群溶連菌感染症、水痘が流行。感染性胃腸炎はノロ様の嘔吐例があるがキット陽性例はない。ロタは今冬まだない。

南部地区(県立五條病院小児科)

インフルエンザが急増している。高熱、呼吸器症状の A 型に加え、呼吸器症状のめだたない B 型も、今の時期にしては多数みられる。症状が下気道に及ぶ場合は、咳が遷延している。また、昨年より流行のつづいている水痘も、依然流行がつづいている。一部保育所では半数の幼児が水痘に罹患している。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 2 週 1 月 6 日 ~ 12 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	3	3	
インフルエンザ	254 (4.70)	57 (5.18)	50 (3.13)	49 (4.45)	67 (6.09)	9 (4.50)	22 (7.33)	
小児科定点数	35	7	10	7	7	2	2	
RSウイルス感染症	26 (0.76)	3 (0.43)	6 (0.60)	4 (0.57)	6 (0.86)	1 (1.00)	6 (3.00)	
咽頭結膜熱	8 (0.24)		2 (0.20)	1 (0.14)	5 (0.71)			
A群溶連菌咽頭炎	21 (0.62)	11 (1.57)	4 (0.40)	4 (0.57)	2 (0.29)			
感染性胃腸炎	228 (6.71)	60 (8.57)	72 (7.20)	44 (6.29)	44 (6.29)	2 (2.00)	6 (3.00)	
水痘	50 (1.47)	7 (1.00)	14 (1.40)	14 (2.00)	5 (0.71)	7 (7.00)	3 (1.50)	
手足口病	1 (0.03)				1 (0.14)			
伝染性紅斑	1 (0.03)			1 (0.14)				
突発性発しん	6 (0.18)	1 (0.14)	2 (0.20)	2 (0.29)		1 (1.00)		
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	6 (0.67)		4 (1.33)	1 (0.50)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎							-	
マイコプラズマ肺炎							-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							-	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核 5件(奈良市 3件、郡山 1件、葛城 1件)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	急性脳炎 1件(桜井 1件)

❖ 第2週のトピックス ❖

◆ デング熱の国内感染疑いの症例について

<報道発表資料>(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000034381.html>

<感染症法に基づく医師の届出について>(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-04-19.html>

<感染症についての情報(デング熱)>(FORTH/厚生労働省検疫所)

<http://www.forth.go.jp/useful/infectious/name/name33.html>

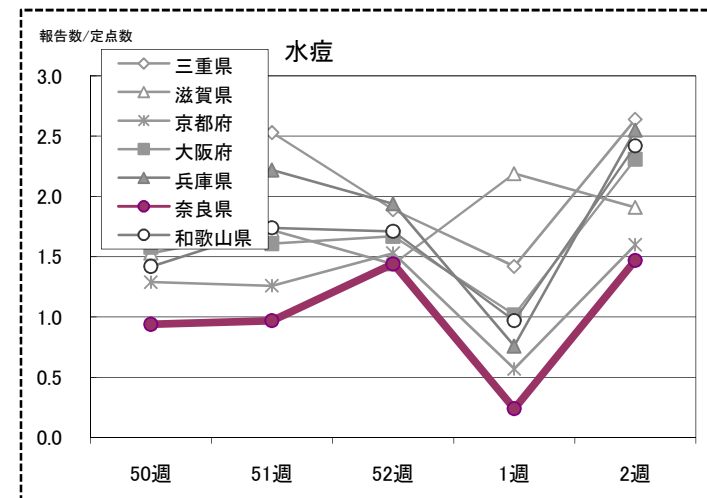
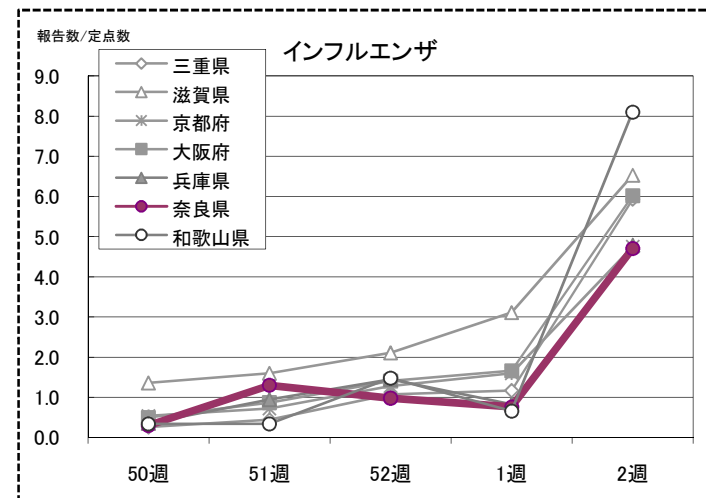
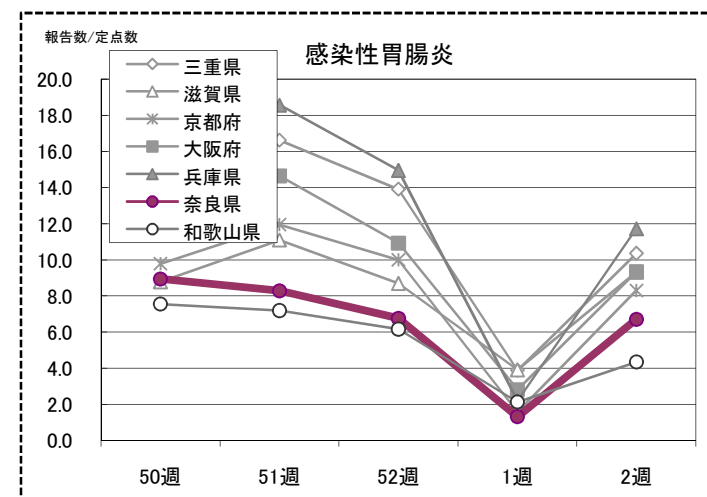
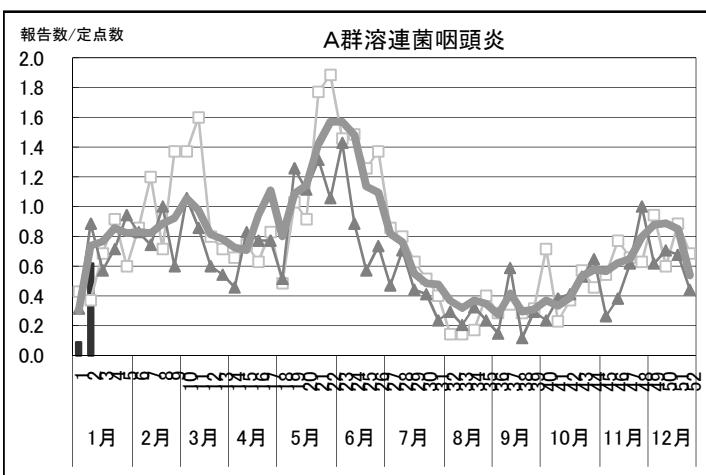
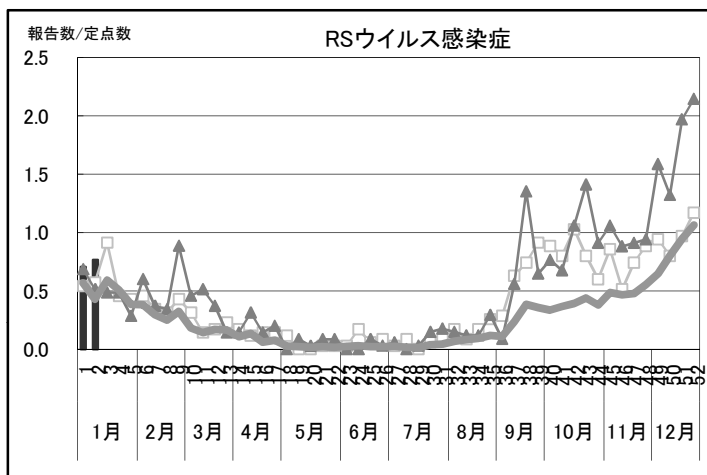
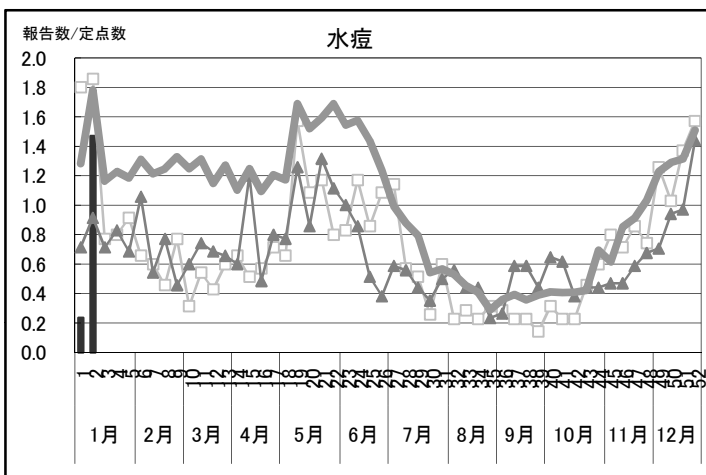
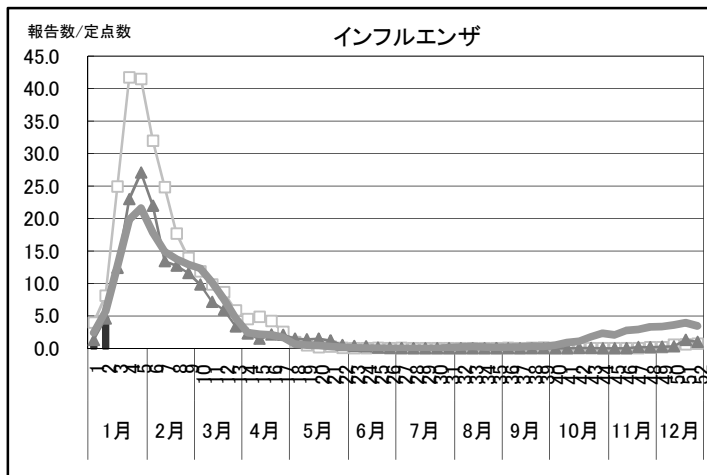
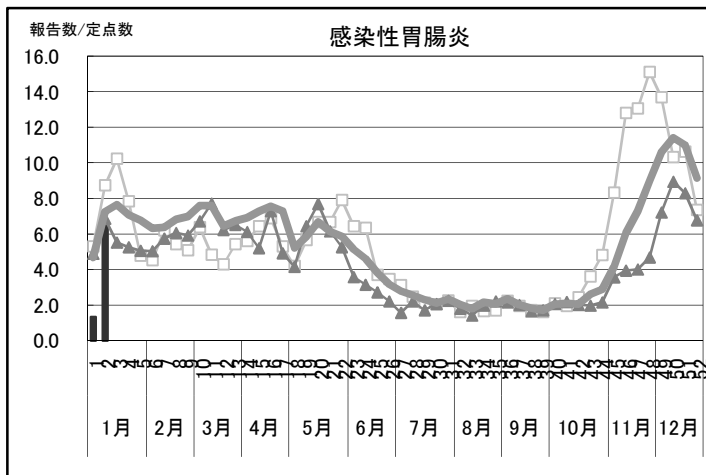
上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	1	4	7	5	15	5	5	10	6	6	3	13	4	13	11	13	6	1	3	1	132	153
	女	1	3	8	6	10	4	7	3	4	5	3	17	3	18	13	9	1	4	2	1	122	142
RSウイルス感染症	男	2	4	3	1																	10	20
	女	2	3	6	4			1														16	30
咽頭結膜熱	男		1	4			1		1													7	8
	女	1																				1	5
A群溶連菌咽頭炎	男				1	2			3	3	2	2										13	15
	女				1	1	2		1	1	1				2							8	9
感染性胃腸炎	男		5	23	18	7	7	7	3	7	6	7	12	6	18							126	155
	女	2	3	17	8	10	9	8	3	1	6	4	3	8	20							102	118
水痘	男			3	3	4	6	4	1		1											22	26
	女		1	4	7	4	3	4		3	1		1									28	32
手足口病	男																					1	1
	女				1																		
伝染性紅斑	男																					1	1
	女			1																			
突発性発しん	男	2	1	1																		4	4
	女			1	1																	2	4
百日咳	男																						
	女																						
ヘルパンギーナ	男																						
	女																						
流行性耳下腺炎	男																						1
	女																						
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男						1								1	1	1					4	4
	女																	1	1			2	2
細菌性髄膜炎	男																						
	女																						
無菌性髄膜炎	男																						
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

— H26 ▲ H25 □ H24 — 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 25 年 12 月

	北部		中部		南部		上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数													累計は、2013年1月からの累計							
	奈良県	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性感染症定点数	9	3	2	2	2	0	0																				
性器クラミジア感染症	6 (0.67)	1 (0.33)	3 (1.50)	1 (0.50)	1 (0.50)	男							1		2	1								4	71
						女							1											2	26
性器ヘルペス	1 (0.11)		1 (0.50)			男								1										1	21
						女																			15
尖圭コンジローマ	2 (0.22)		1 (0.50)		1 (0.50)	男												1						1	10
						女																		1	2
淋菌感染症	5 (0.56)	1 (0.33)	3 (1.50)		1 (0.50)	男							2	1	1	1								5	41
						女																			5
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	年齢																			
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	32 (5.33)	12 (12.00)	18 (9.00)	1 (1.00)	1 (1.00)	男	2								1		1		1	1	2	14	22	246	
						女		2									1					6	10	129	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	8 (1.33)		5 (2.50)		3 (3.00)	男						1												4	5
						女			2															1	3
薬剤耐性緑膿菌感染症	1 (0.17)		1 (0.50)			男																			3
						女																			1
薬剤耐性アシネトバクター感染症						男																			
						女																			

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H25 ▲ H24 □ H23

